

【日本臨床試験学会第16回学術集会総会】

「日本臨床試験学会第16回学術集会総会」が2月28日(金)-3月1日(土)に横浜市にて開催されました。本院医療・ヘルスサイエンス研究開発機構（HELIOS）臨床研究開発センターより三浦亜利紗（臨床開発推進部門）が「再生医療等製品の製造及び品質に係る記録・試料の保存における規制要件の整理及び対応事例の調査」（演題番号 P-41）の演題にて、横式沙紀（臨床開発推進部門）が「小児がん患者に治療を：患者申出療養制度に基づく特定臨床研究のプロジェクトマネジメントの分析」（演題番号 P-72）の演題にて、沖田直子（臨床開発推進部門）が「OODAループを用いた症例登録マネジメント」（演題番号 P-78）の演題にて、荒桃子（研究企画推進部門）が「研究計画書・説明同意文書作成を革新するAI/DXプラットフォーム開発」（演題番号 P-87）の演題にて、宮腰崇（臨床開発推進部門）が「公的に利用可能なウェアラブルデータベースを用いた生理学・栄養学的指標の血糖変動への影響の検討」（演題番号 P-174）の演題にてそれぞれポスター発表を行いました。ポスター発表時にはたくさんの方々に閲覧していただき、また、意見交換させていただきありがとうございました。今後とも積極的に関係学会に情報発信を行っていく予定です。

【出展報告】日本臨床試験学会第16回学術集会総会

2025年2月28日（金）～3月1日（土）の2日間、パシフィック横浜で開催された日本臨床試験学会第16回学術集会総会にブース出展を行いました。会期中は多くのご来場をいただき、当機構の機能や役割を紹介する機会となりました。また、ご来場者や他の出展者の方との交流を通じて、様々な情報収集を行う事ができました。今後もブース出展などの活動をとおり積極的に情報発信に努めてまいりたいと思います。ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。



2004年2月の治験管理センターニュースとして創刊以来、長年ご愛顧いただきありがとうございます。センターニュースは月1回の発行にて、今号にて249号を数えますが、この間、高度先進医療支援センターニュース、臨床研究開発センターニュースと組織の発展とともに名称を変更してニュースを配信してきました。創刊より約24年、当初はHPも無く、各関係者向けの広報の一環を目的として配信してきましたが、医療・ヘルスサイエンス研究開発機構のHPの掲載内容が拡充され、当機構の広報機能が充実してきたことより、センターニュースの初期の役割は終了したことから、今号にて発行を終了させていただくこととなりました。当機構の情報に関しては機構HPを通じて、情報発信させていただきますので引き続きご愛顧いただければ幸いです。

■ お願い ■

- ・ 来訪時はセキュリティの関係上必ず身分証を身につけてください。
- ・ 必須文書閲覧・SDVの際は、受付簿へご来訪者全員のお名前等をご記入の上、ご予約された会議室へご入室ください。
- ・ その他、モニタリングの手順・申込につきましてはセンターホームページをご覧ください。

<https://helios.huhp.hokudai.ac.jp/crmic/pharmaceutical/clinical-trials/tiken/sdv/>

※センターホームページは随時更新の上、最新情報を掲載しています。

■ お問い合わせ ■

臨床研究開発センター TEL : 011-706-7061 ※平日9:00～17:00（休憩12:15～13:00）

次回IRB開催予定日

4月15日（火）
15:00～
大会議室